

第2次秋田市文化振興ビジョン

令和4年度事業計画

令和4年7月

秋田市観光文化スポーツ部文化振興課

目 次

| | ページ |
|----------------------------|-----|
| 1 年度事業計画について | 1 |
| 2 秋田市文化振興ビジョン令和4年度事業計画 | |
| 【重点施策-I 文化・芸術活動の充実】 | |
| 1 文化・芸術活動の担い手育成 | 2 |
| 2 文化・芸術活動への支援と顕彰 | 5 |
| 【重点施策-II 文化・芸術活動のための環境の整備】 | |
| 1 文化施設の整備と利活用の促進 | 7 |
| 2 文化・芸術活動に親しむ機会の拡充 | 9 |
| 【重点施策-III 文化財の保存と活用の推進】 | |
| 1 文化財の総合的な調査と保存・継承 | 11 |
| 2 文化財の有効活用 | 13 |
| 【重点施策-IV 文化による都市の魅力向上】 | |
| 1 国内外への文化的魅力のアピール | 15 |
| 2 芸術文化の香り高いまちづくりの推進 | 18 |

1 年度事業計画について

(1) 計画の趣旨

秋田市文化振興ビジョン（以下「ビジョン」と言う。）で定める5年間（令和4年4月1日～令和9年3月31日）の文化振興の基本的な方針や重点施策とその取り組みを踏まえ、計画期間を通じた事業・取り組みの考え方と各年度の事業・取り組みについて定めるものです。

(2) 計画策定と進捗管理

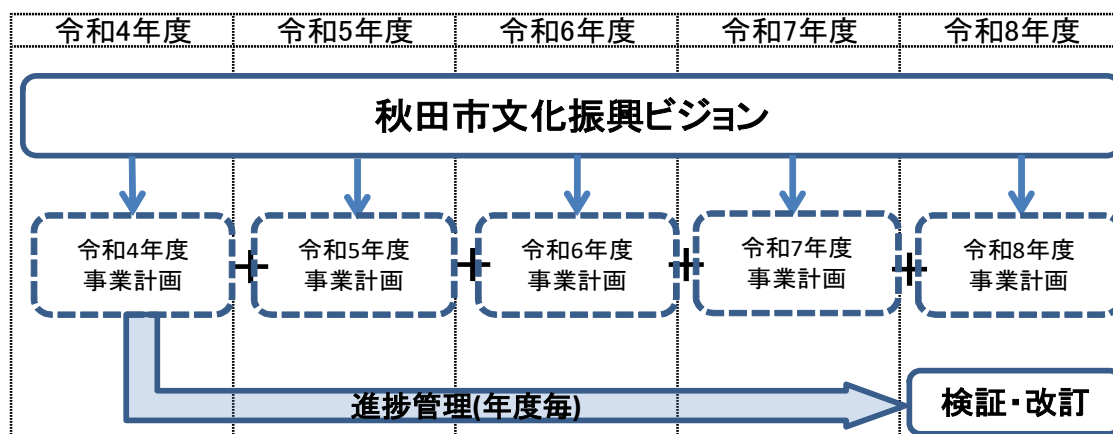
計画の策定は、前年度の総括と当該年度の当初予算を踏まえ各年度ごとに行います。各年度の総括は、計画期間最終年度に集約し、次期ビジョン改訂の基礎とします。

(3) 事業・取組記載の考え方

当該年度に実施する事業・計画をビジョンの4つの重点施策ごとに体系化し、以下の分類により記載します。

| | |
|------|---|
| 推進事業 | ・文化振興を主目的とした事業 |
| 連携事業 | ・他の施策目的を主としつつ文化振興に効果が期待できる事業や文化振興との連携が必要な事業 |

事業名は、事業予算名を基本としつつ、事業の内容やビジョンとの関係を明確にするために、予算内に複数の事業がある場合は抜き出しての記載や再掲などを行います。



2 秋田市文化振興ビジョン令和4年度事業計画

【重点施策－I 文化・芸術活動の充実】

1 文化・芸術活動の担い手育成

(1) 地域の人材・団体との連携

地域の様々な人材・団体と連携し、地域に身近な文化・芸術に親しむ機会を拡大することにより、文化の担い手育成を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|---|
| 推進事業 | 地蔵田遺跡公開活用事業 [1,000千円] | 史跡地蔵田遺跡を、市民の郷土学習の場や地域資源として、市民協働で公開・活用を図ります。 |
| | 「美術館の街」活性化事業 [11,478千円] | 多くの市民が芸術に親しむ機会を創出するとともに、芸術文化ゾーンとして整備される中心市街地の活性化を図るため、県・市・周辺地域連携の取組を行います。 |
| | 赤れんが郷土館企画展開催等事業 [1,684千円] | 資料収集や調査活動を行うとともに、秋田の歴史や文化に関する展示、学習講座のほか、赤れんが館コンサートを行います。 |
| | 民俗芸能伝承館経常事業 [747千円] | 民俗芸能の伝承と後継者育成のため、民俗芸能学入門講座や秋田民謡講座等を開催します。 |
| | 佐竹史料館企画展開催等事業 [998千円] | 資料の計画的な収集を図るとともに、秋田藩に関係する展覧会や市民講座等を開催します。 |
| | 秋田城跡公開活用事業 [1,000千円] | 秋田城跡を市民の郷土学習の場として活用を図るため、史跡の情報発信や各種講座、体験学習などを行います。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（芸術文化セミナー、芸術文化体験プログラム） [3,750千円] | コロナ禍における活動事例の紹介や取組の視点等に関するセミナーの開催や、芸術文化ゾーンの文化施設を主会場に、芸術文化各分野の実演と体験プログラムを実施します。 |
| 連携事業 | 地域支援事業 [26,573千円] | 地域づくり交付金の交付により、個性ある地域づくりや地域の課題解決を目指す団体の自主的な事業を支援します。 また、コミュニティセンター等を巡回し、地域の各種相談に対応します。 |

(2) 有識者や文化団体との連携

有識者や文化団体等と連携し、専門的知識の継承や創作的な文化・芸術活動に触れる機会を拡大することにより、文化の担い手育成を図ります。

【令和4年度事業】

| | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|--|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業（秋田市芸術祭） [4,300千円] | 秋田市文化団体連盟と共催で、「秋田市文化の祭典」、「四季の彩」、「合同茶会」などの12事業による芸術祭を開催します。 |
| | 文化振興管理費（市民文化のつどい・郷土秋田を考える文化講演会） [245千円] | 文化の振興と郷土の文化の魅力を考える機会として文化講演会を開催し、市民文化の振興を図ります。 |
| | 赤れんが郷土館企画展開催等事業 [1,684千円] | 秋田市美術工芸協会と秋田県デザイン協会との連携企画展を開催し、活動の紹介と技能の継承を図ります。 |

(3) 教育機関との連携

学校等の教育機関と連携し、専門的知識を持った人材との交流と活用を進め、郷土の歴史や文化を伝える授業・講座の充実により、文化の担い手育成を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|-----------------------------|---|
| 推進事業 | 飛び出せ文化部助成事業 [2,800千円] | 次世代の文化振興につなげるため、中学校・高等学校等の文化部の活動、特別支援学校で実施する文化活動を支援します。 |
| 連携事業 | 郷土秋田の特色を生かした教育活動の推進 | 郷土を愛する心を育むため、本市の豊かな自然や優れた人材等を活用した学習や、郷土芸能や伝統行事など地域文化に親しむ活動に取り組みとともに、身近な素材を題材にした防災教育や環境教育の充実を図ります。 |
| | 「はばたけ秋田っ子」教育推進事業 [504千円] | 全市的な中学校間交流を推進する「中学生サミット」の開催を通して、豊かな心と行動力を育みます。 |

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|--|
| 連携事業 | 中学校部活動外部指導者派遣事業 [2,643千円] | 中学校の運動部および文化部に、指導補助を行う外部指導者を派遣することで、部活動の充実を図ります。 |
| | 御所野学院高等学校教育振興費（郷土学、表現科） [1,752千円] | 中高一貫教育校の特色をいかし、中高合同活動を通して自己表現力を育む表現科や、郷土学を通じたふるさと教育の実践により、秋田に貢献する有為な人材の育成を図ります。 |
| | 秋田公立美術大学附属高等学院教育振興費（明日のクリエイターたち開催事業・体験入学等） [390千円] | 生徒作品展「明日のクリエイターたち」を通じ、3年生の卒業制作および1・2年生の授業作品を展示し、学習成果を広く発信します。 また、参加中学校が本校の特色を理解し、入学への関心を高める機会となるよう、体験入学およびデッサン講習会を行います。 |

(4) 民間企業との連携

民間企業やNPO等との連携による文化・芸術活動を促進し、民間企業等の活力を文化活動にいかせる環境の整備を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業（6事業） [10,800千円] | 国際ダンスフェスティバルやアジアトライ・千秋芸術祭、アーティスト・イン・レジデンスAKITA、千秋茶会「三の丸」会場、あきた芸術劇場ミルハス開館記念混声合唱団演奏会、アキタミュージックフェスティバルなど、秋田ならではの文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による芸術文化のまちづくりを推進します。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（秋田県美術展覧会） [150千円] | 秋田魁新報社や県と共催で、県内最大規模で行われる「日本画」や「洋画」など7部門の美術公募展を開催します。 |
| | 赤れんが郷土館企画展開催等事業（赤れんが館コンサート） [1,684千円] | 国重要文化財指定の赤れんが館（旧秋田銀行本店本館）を活用し、より親しんでもらえるよう、(株)秋田銀行の協賛によりコンサートと親子向けクイズラリーイベントを開催します。 |

2 文化・芸術活動への支援と顕彰

(1) 文化活動・創作活動への支援

文化・芸術活動の促進と鑑賞機会の拡大のために、コンサートや演劇・出版などの市民の自主的な文化活動・創作活動への支援に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 推進事業 | 文化活動振興事業（文化振興助成事業） [2,000千円] | 市民の自主的な芸術・文化活動に支援を行います。 |
| | 飛び出せ文化部助成事業 【再掲 I-1-(3)】 [2,800千円] | 次世代の文化振興につなげるため、中学校・高等学校等の文化部の活動や、特別支援学校で実施する文化活動を支援します。 |
| 連携事業 | 障がい者アート活動支援事業 [1,991千円] | 障がいのある方の社会参加への機運を高めるとともに、市民理解の促進を図るため、障がいのある方が制作したアート作品の作品展やウェブサイト運営を行います。 |
| | 地域支援事業 【再掲 I-1-(1)】 [26,573千円] | 地域づくり交付金の交付により、個性ある地域づくりや地域の課題解決を目指す団体の自主的な事業を支援します。また、コミュニティセンター等を巡回し、地域の各種相談に対応します。 |

(2) 文化団体の育成

文化団体の組織・活動の充実を図るため、団体への支援や文化活動・創作活動の奨励、団体間の連携促進などに努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業（秋田市芸術祭・青少年オーケストラ定期演奏会） [4,450千円] | 市民の文化活動の促進を図るため、文化振興関係団体との共催事業を実施するとともに、青少年の音楽活動を支援します。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（6事業） 【再掲 I-1-(4)】 [10,800千円] | 国際ダンスフェスティバルやアジアトライ・千秋芸術祭、アーティスト・イン・レジデンスAKITA、千秋茶会「三の丸」会場、あきた芸術劇場ミルハス開館記念混声合唱団演奏会、アキタミュージックフェスティバルなど、秋田ならではの文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による芸術文化のまちづくりを推進します。 |

(3) デジタル技術の活用による文化活動の継続

文化・芸術の活動の幅を広げ、新型コロナウイルス等の感染症や平常時と異なる状況下でも活動の継続等が図られるようデジタル技術の活用に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|-------------------------------------|--|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業（芸術文化セミナー） [250千円] | コロナ禍における活動事例の紹介や、取組の視点等に関するセミナーを開催します。 |

(4) 文化・芸術活動の顕彰

文化・芸術活動における優れた作品に秋田市文化選奨を、芸術、学術をはじめ幅広い市民文化の各分野で卓越した功績のあった個人や団体に秋田市文化章・文化功績章を贈呈するなど、優れた文化業績・活動への顕彰に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---------------------------------|--|
| 推進事業 | 文化活動振興事業（秋田市文化選奨） [1,112千円] | 芸術および学術などの分野において優秀な作品を発表した個人・団体を表彰します。 |
| | 文化活動振興事業（文化の日記念式典） [1,945千円] | 本市文化振興や文化行政に功績があった個人・団体を顕彰します。 |

【重点施策－Ⅱ 文化・芸術活動のための環境の整備】

1 文化施設の整備と利活用の促進

(1) 文化施設の整備

市民が優れた芸術や郷土の歴史と文化に親しむとともに、自主的な文化活動を行う環境の充実を図るため、既存施設の現状等を踏まえ必要な整備・改修を進めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|-----------------------------|---|
| 推進事業 | 美術館施設整備等経費 [717,460千円] | 建築から32年を経過した秋田総合生活文化会館・美術館(アトリオン)の建築・設備の劣化対策を計画的に行います。また、老朽化した展示設備を更新し、より多彩な展示が可能で、魅力的な鑑賞空間とするため、専用部1～3階の改修工事を行います。 |
| | 赤れんが郷土館施設整備等経費 [5,600千円] | 非常用照明器具、高圧負荷開閉器および単相変圧器の更新を行います。 令和3年度繰越明許費(3,600千円) 令和4年度当初予算(2,000千円) |
| | 民俗芸能伝承館施設整備等経費 [4,600千円] | 非常用照明器具更新工事を行います。 |
| | 佐竹史料館改築事業 [285,336千円] | 老朽化が進んでいる史料館の改築に向けて、改築基本設計・実施設計を行うするとともに、展示品・収蔵品等の移転、既存建物解体工事、既存建物解体工事、調査などを行います。 |

(2) デジタル技術の活用等による利便性向上

本市の文化施設の利用の促進や地域のにぎわい創出に向け、市民や来訪者の利便性を高めるデジタル技術の活用等に取り組みます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|--|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業(芸術文化セミナー)【再掲 I-2-(3)】 [250千円] | コロナ禍における活動事例の紹介や、取組の視点等に関するセミナーを開催します。 |
| 連携事業 | 観光施設等キャッシュレス決済導入経費 [4,886千円] | 観光・文化施設の入場料等の収納に、非接触型のキャッシュレス決済を導入します。 |

(3) 文化施設の利活用の促進と連携の充実

市民の文化活動の振興を図るため、文化施設の利活用の促進に努めます。また、文化施設を魅力ある観光資源として利活用するため、展示・解説の充実に取り組むとともに、施設間の情報の共有や共同事業の推進などにより連携を強化します。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 推進事業 | 「美術館の街」活性化事業 【再掲 I-1-(1)】 [11,478千円] | 優れた美術品による魅力ある展覧会を開催するほか、改修工事に伴う休館中においても所蔵品を効果的に活用し、美術館活動への理解と関心を高めるため、県・市・周辺地域連携の取組を行います。 |
| | 美術資料充実経費 [7,783千円] | 優れた美術品を市民の文化遺産として良好な状態で後世に伝えるため、作品の収集や修復を行うなど、美術資料の充実を図ります。 |
| | 赤れんが郷土館企画展開催等事業 【再掲 I-1-(1)】 [1,684千円] | 資料収集や調査活動を行うとともに、秋田の歴史や文化に関する展示、学習講座のほか、赤れんが館コンサートを行います。 |
| | 民俗芸能伝承館経常事業 【再掲 I-1-(1)】 [747千円] | 民俗芸能の伝承と後継者育成のため、民俗芸能学入門講座や秋田民謡講座等を開催します。 |
| | 佐竹史料館企画展開催等事業 【再掲 I-1-(1)】 [998千円] | 資料の計画的な収集を図るとともに、秋田藩に關係する展覧会や市民講座等を開催します。 |
| | 佐竹史の魅力発信事業 [2,458千円] | 佐竹氏の歴史に触れ、楽しむことができる体験型の講座を開催するとともに、他の施設や人材と連携しながら新たなソフト事業を展開し、幅広い年齢層や県内外の歴史愛好者の関心を高めます。 |
| | 秋田城跡公開活用事業 【再掲 I-1-(1)】 [1,000千円] | 秋田城跡を市民の郷土学習の場として活用を図るため、史跡の情報発信や各種講座、体験学習などを行います。 |

2 文化・芸術活動に親しむ機会の拡充

(1) 発表機会・鑑賞機会の拡充

市民が日常的に文化・芸術活動に親しめるよう、教育機関、文化団体等との連携により文化・芸術の発表・鑑賞機会の拡充に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業（秋田市芸術祭・青少年オーケストラ定期演奏会） 【再掲 I-2-(2)】 [4,450千円] | 市民の文化活動の促進を図るため、文化振興関係団体との共催事業を実施するとともに、青少年の音楽活動を支援します。 |
| | 飛び出せ文化部助成事業 【再掲 I-1-(3)】 [2,800千円] | 次世代の文化振興につなげるため、中学校・高等学校等の文化部の活動や、特別支援学校で実施する文化活動を支援します。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（6事業） 【再掲 I-1-(4)】 [10,800千円] | 国際ダンスフェスティバルやアジアトライ・千秋芸術祭、アーティスト・イン・レジデンスAKITA、千秋茶会「三の丸」会場、あきた芸術劇場ミルハス開館記念混声合唱団演奏会、アキタミュージックフェスティバルなど、秋田ならではの文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による芸術文化のまちづくりを推進します。 |
| 連携事業 | 学校における絆づくりの推進 | 市立小・中学校が自校の特色や地域性を生かした「絆づくり教育プラン」を作成し、保護者や地域の方々の理解と協力を得ながら、子ども同士、学校と家庭・地域との絆づくりを推進します。 |

(2) 文化・芸術に関する情報提供

市民が優れた文化・芸術に出会い、日常的に親しむことができるよう、身近な公共施設を活用するとともに、様々な年齢層に応じた多様な媒体により、文化・芸術事業や文化施設の情報の発信に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--------------------------------------|---|
| 推進事業 | 教育普及事業及び調査研究事業 [392千円] | 様々な美術に親しむ機会を提供するためにワークショップ等を開催するとともに、作品や作家に関する調査・研究等を行います。 |
| | 文化振興管理費 (みるかネット、共通観覧券) [592千円] | 文化施設の利用促進のため、各施設の事業をまとめたリーフレットを発行します。(共通観覧券は、令和4年6月より千秋美術館の修繕工事と、佐竹史料館の改築工事に伴い休館となるため、令和4年6月から両館休館期間中の販売を休止。) |

【重点施策－Ⅲ 文化財の保存と活用の推進】

1 文化財の総合的な調査と保存・継承

(1) 文化財の総合的な調査

未指定を含む有形・無形の文化財調査を地域の協力のもとに進め、地域に根差した文化財の担い手確保などに努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--------------------------------|--|
| 推進事業 | 秋田城跡発掘調査経費 [7,929千円] | 秋田城跡の実態解明とともに、今後の管理活用のために発掘調査を実施します。 |
| | 市内遺跡出土遺物保存処理経費 [1,000千円] | 史跡秋田城跡および市内遺跡から出土した金属・木製品等を永久保存し、展示等の活用を図るため科学的処理を施します。 |
| | 特定歴史公文書等のデジタル化、目録の作成、公表による利用促進 | 特定歴史公文書等の画像データを作成するとともに、目録を作成し、件名目録として公表することによって利用の促進を図ります。 |
| | 文化財保存活用地域計画策定等経費 [1,514千円] | 秋田市の文化財の保存・活用に関する中長期的な目標や、基本的なアクションプランとなる、文化財保存活用地域計画を策定します。 |

(2) 文化財の保存・継承

個々の文化財に適した復元整備や維持管理および伝承活動や所有者への支援に努めるとともに、デジタル技術なども活用しながら保存・継承に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|----------------------------------|---|
| 推進事業 | 特別天然記念物（カモシカ）食害対策事業 [2,400千円] | 特別天然記念物であるカモシカの保護と、農作物被害を防止するため、防護網および忌避臭袋を支給します。 |
| | 遺跡事前発掘調査事業 [3,500千円] | 宅地開発などの開発行為から埋蔵文化財を保護するために、事前発掘調査を行います。 |
| | 文化財保存事業補助金 [630千円] | 文化財の保存と活用を図るため、重要文化財嵯峨家住宅、天徳寺および三浦家住宅の管理費の一部を補助します。 |

| | | |
|------|---|--|
| | 重要文化財天徳寺保存修理事業補助金 [34,200千円] | 天徳寺が、経年劣化による建物全体の歪みや破損が多いことから、保存修理にかかる事業費の一部を補助します。 |
| | 秋田城跡土地買上事業 [24,124千円] | 秋田城跡の保護と整備のために史跡内の土地公有化を実施します。 |
| | 文化財保存活用地域計画策定等経費 【再掲 Ⅲ-1-(1)】 [1,514千円] | 秋田市の文化財の保存・活用に関する中長期的な目標や、基本的なアクションプランとなる、文化財保存活用地域計画を策定します |
| | 文化財保護管理費（文化財標柱設置） [260千円] | 文化財等の標柱や案内板を設置し、その存在と歴史的な意味について周知します。 |
| 連携事業 | 景観重要建造物等保存事業費補助金 [3,000千円] | 良好な景観形成を図る上で重要と認められる建造物等を地域の貴重な景観資源と位置付け、保存していくための修理や改修費用を補助します。 |
| | 工芸振興事業 [1,282千円] | 本市工芸品のPRや販路拡大、後継者の育成などへの支援を通じて、工芸振興と技術の承継を図ります。 |
| | 第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会開催経費負担金 [10,400千円] | 令和4年11月に本市で開催される「第39回伝統的工芸品月間国民会議全国大会」について、開催地として開催経費の一部を負担します。 |

2 文化財の有効活用

(1) 関連分野との連携

地域の文化財を振興資源や観光資源として有効活用していくため、まちづくりや観光等の分野と連携した取り組みを進めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|--|
| 推進事業 | 史跡等保存整備事業 [2,105千円] | 秋田城跡を市民の郷土学習の場および憩いの場とし、また、観光資源として活用するため、遺構の復元や施設の整備を行います。 |
| | 旧松倉家住宅修復整備事業 [95,046千円] | 県指定有形文化財「旧松倉家住宅」を将来にわたって継承し、一般公開などの有効活用を図るため整備を行います。 |
| | 旧松倉家住宅開館準備経費 [12,320千円] | 県指定有形文化財「旧松倉家住宅」の開館に向けて、物品の購入や開館記念式典等を行います。 |
| | 文化財保存活用地域計画策定等経費 【再掲 III-1-(1)】 [1,514千円] | 秋田市の文化財の保存・活用に関する中長期的な目標や、基本的なアクションプランとなる、文化財保存活用地域計画を策定します。 |
| 連携事業 | 千秋公園整備事業 [195,200千円] | 平成29年度に改定した千秋公園再整備基本計画に基づき、これまで継承してきた千秋公園の歴史と、まちの中で育まれてきた自然環境を活かすとともに、誰もが利用しやすい公園づくりを目指し、園内施設の再整備やさくら景観整備等を行います。 |

(2) 文化財の活用

文化財の価値と魅力を伝える展示や学習講座などを通じ、市民の郷土学習の教材等として公開・活用を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 推進事業 | 地蔵田遺跡公開活用事業 【再掲 I-1-(1)】 [1,000千円] | 史跡地蔵田遺跡を、市民の郷土学習の場や地域資源として、市民協働で公開・活用を図ります。 |

| | |
|---|--|
| 秋田城跡公開活用事業 【再掲 I-1-(1)】 [1,000千円] | 秋田城跡を市民の郷土学習の場として活用を図るため、史跡の情報発信や各種講座、体験学習などを行います。 |
| 赤れんが郷土館企画展開催等事業 【再掲 I-1-(1)】 [1,684千円] | 資料収集や調査活動を行うとともに、秋田の歴史や文化に関する展示、学習講座のほか、赤れんが館コンサートを行います。 |
| 羽州街道歴史観光推進事業 [3,825千円] | 羽州街道歴史まつりを開催。旧羽州街道を探访して周辺の歴史や文化にふれる機会を提供します。 |
| 文化財保存活用地域計画策定等経費 【再掲 III-1-(1)】 [1,514千円] | 秋田市の文化財の保存・活用に関する中長期的な目標や、基本的なアクションプランとなる、文化財保存活用地域計画を策定します。 |

(3) 地域の文化財をいかしたまちづくりの促進

文化財の所有者や地域住民、民間団体や民間事業者による文化財を核とした、その地域ならではのまちづくりを促進します。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|--|
| 推進事業 | 旧松倉家住宅修復整備事業 【再掲 III-2-(1)】 [95,046千円] | 県指定有形文化財「旧松倉家住宅」を将来にわたって継承し、一般公開などの有効活用を図るため整備を行います。 |
| | 旧松倉家住宅開館準備経費 【再掲 III-2-(1)】 [12,320千円] | 県指定有形文化財「旧松倉家住宅」の開館に向けて、物品の購入や開館記念式典等を行います。 |
| | 文化財保存活用地域計画策定等経費 【再掲 III-1-(1)】 [1,514千円] | 秋田市の文化財の保存・活用に関する中長期的な目標や、基本的なアクションプランとなる、文化財保存活用地域計画を策定します。 |

【重点施策－Ⅳ 文化による都市の魅力向上】

1 国内外への文化的魅力のアピール

(1) 地域資源をいかした情報発信と交流促進

多様な機会・時代に合った媒体をいかし文化財や伝統芸能等、本市の地域資源の魅力の情報発信に努めるとともに、他の国や地域との文化を通じた交流を促進します。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|-------------------------------|---|
| 推進事業 | 油谷これくしょん活用推進事業 [7,314千円] | 油谷これくしょんを旧金足東小学校において展示・公開するとともに、様々な施設・イベント等へ貸し出し、多くの市民や観光客に観覧の場を提供します。 |
| 連携事業 | 北前船日本遺産推進事業 [6,010千円] | 日本遺産認定された北前船ゆかりの有形・無形の文化財を観光資源として国内外に発信することにより、寄港地間の交流や地域の活性化、観光振興の推進を図ります。 |
| | インバウンド誘客促進事業 [8,503千円] | インバウンド誘客を促進するため、秋田県等との共同プロモーションや台湾台南市との交流事業等を行います。 |
| | 秋田港大型クルーズ船誘致等事業 [57,220千円] | クルーズ船寄港による本市への誘客を図るため、誘致活動を行うほか、秋田港に寄港するクルーズ船の歓迎セレモニー等を実施します。 |
| | 友好・姉妹都市交流推進事業 [37,431千円] | 中国・南寧市と具体的な交流内容について協議し、友好交流合意書を取り交わすため、本市代表団を派遣するとともに、秋田市竿燈会を派遣し現地で竿燈を披露する。また他の の 友好・姉妹都市等と芸術文化、青少年、スポーツ、経済など幅広い分野において、各都市の特性や地域性をいかした交流を行い、友好・姉妹都市交流を推進します。 |
| | 秋田の魅力発信素材充実事業 [8,988千円] | 国内外へ広く発信できる観光プロモーション動画や観光資源の画像等をまとめたWEBサイトを制作します。 |

(2) 歴史と文化を楽しむ観光の促進

文化施設や文化財の観光コース化を進めるとともに、観光事業に歴史と文化を楽しむメニューを積極的に取り入れる等、文化をいかした観光の促進を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|--|
| 推進事業 | 羽州街道歴史観光推進事業 【再掲 III-2-(2)】 [3,825千円] | 羽州街道歴史まつりを開催。旧羽州街道を探訪して周辺の歴史や文化にふれる機会を提供します。 |
| | まちなか観光案内所運営経費 [10,068千円] | 「秋田市まちなか観光案内所」の管理運営を指定管理者に委託し、本市観光案内の拠点として案内所を運営します。 |
| 連携事業 | 北前船日本遺産推進事業 【再掲 IV-1-(1)】 [6,010千円] | 日本遺産認定された北前船ゆかりの有形・無形の文化財を観光資源として国内外に発信することにより、寄港地間の交流や地域の活性化、観光振興の推進を図ります。 |
| | オール秋田「食と芸能」大祭典開催経費 [20,500千円] | 東北絆まつりと同時開催で、県内の芸能やまつり、食を集結するイベントを開催し、県内の夏まつりの誘客や広域的な観光PRを図ります。 |
| | 観光プロモーション事業 [50,064千円] | 本市のイメージアップを図るため、竿燈を活用した各種プロモーションや民間団体と連携した観光誘客活動を展開します。 |
| | 「東北絆まつり2022秋田」開催経費 [190,240千円] | 東北6市の持ち回りで開催されている東北絆まつりについて、これまでの被災地支援に対する感謝と復興に向かう東北の元気な姿を引き続き発信していくことを目的に本市で開催します。 |

(3) 質の高い芸術・文化の発信

あきた芸術劇場や秋田市文化創造館などにおいて、美術や音楽、舞台芸術、伝統芸能など、様々な分野における質の高い芸術・文化事業の実施と発信に努めます。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|---|
| 推進事業 | 文化創造プロジェクト推進経費 [8,823千円] | 文化創造のまちの実現を見据えた継続的な取組を推進するため、有識者による会議を開催するとともに、プロジェクトのスタートアップ企画であるリーディング事業を踏まえ、市民が主体となってさらなる活動を展開していくフォローアップ事業を実施します。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（6事業） 【再掲 I-1-(4)】 [10,800千円] | 国際ダンスフェスティバルやアジアトライ・千秋芸術祭、アーティスト・イン・レジデンスAKITA、千秋茶会「三の丸」会場、あきた芸術劇場ミルハス開館記念混声合唱団演奏会、アキタミュージックフェスティバルなど、秋田ならではの文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による芸術文化のまちづくりを推進します。 |
| 連携事業 | 土崎港まつり開催事業費補助金 [9,000千円] | 地域の伝統行事の開催を支援することにより、地域の活性化、伝統芸能の保存育成および観光誘客を図ります。 |
| | 竿燈まつり振興事業 [21,176千円] | 本市最大の観光資源である秋田竿燈まつりの保存、振興を図るための補助等を行います。 |

2 芸術文化の香り高いまちづくりの推進

(1) 芸術文化ゾーンの充実と中心市街地のにぎわい創出

本市の歴史や文化、芸術等を発信する拠点施設や、緑豊かで歴史ある千秋公園を整備すること等により、芸術文化ゾーンのさらなる充実を図るとともに、市民や文化団体、民間事業者等の活動展開によるにぎわい創出を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|---|
| 推進事業 | 文化創造プロジェクト推進経費 【再掲 IV-1-(3)】 [8,823千円] | 文化創造のまちの実現を見据えた継続的な取組を推進するため、有識者による会議を開催するとともに、プロジェクトのスタートアップ企画であるリーディング事業を踏まえ、市民が主体となってさらなる活動を展開していくフォローアップ事業を実施します。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（6事業） 【再掲 I-1-(4)】 [10,800千円] | 国際ダンスフェスティバルやアジアトライ・千秋芸術祭、アーティスト・イン・レジデンスAKITA、千秋茶会「三の丸」会場、あきた芸術劇場ミルハス開館記念混声合唱団演奏会、アキタミュージックフェスティバルなど、秋田ならではの文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による芸術文化のまちづくりを推進します。 |
| | 芸術劇場整備事業 [404,093千円] | 県と連携し、老朽化が進む市文化会館と県民会館の機能を継承する新たな文化施設の整備を進めます。 |
| | あきた芸術劇場開館準備経費 [27,699千円] | あきた芸術劇場の令和4年6月の開館に向けて、施設運営の準備を行うとともに、同年9月のグランドオープンに向けた準備等を行います。 |
| | あきた芸術劇場管理運営費 [123,000千円] | 指定管理者制度により管理運営と、貸館業務および文化芸術の振興を図り、心豊かな市民生活および活力ある地域社会の実現に寄与する事業の企画・運営等を行います。 |
| | あきた芸術劇場開館記念事業 [15,815千円] | あきた芸術劇場の認知度向上や利用促進を図るため、令和4年6月の開館記念式典を皮切りに、同年9月に大ホールのこけら落としとしてグランドオープン記念特別公演、令和5年1月に県民・市民参加型ミュージカルを実施します。 |

| | | |
|------|-----------------------------|---|
| | 文化創造館管理運営経費 [125,374千円] | 指定管理者制度により管理運営し、市民の創造力を育む学びと出会いの機会、活動のための環境や情報発信等のサポートを提供します。 |
| 連携事業 | 中心市街地循環バス運行事業 [14,155千円] | 中心市街地の回遊性を高め、秋田駅周辺と中通一丁目地区で創出されたにぎわいを中心市街地全体に波及させる一助として、中心市街地循環バスを運行します。 また、使用車両の老朽化に伴う更新に関し、車両購入費の一部を負担します。 |
| | 中心市街地にぎわい創出事業 [12,786千円] | 中心市街地のにぎわいを継続するため、にぎわい広場でのイベント等様々な取組を支援することで、中心市街地の魅力アップと継続的なにぎわい創出を図ります。 |

(2) 文化創造のまちづくり

市民や文化団体、民間事業者、行政等が広く連携し、市民主体の様々な活動が展開されていくための仕組みづくりを進め、歴史や文化、芸術等、これまで受け継がれてきた地域資源を土台に新たな価値を生み出す文化創造のまちづくりを推進します。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|---|---|
| 推進事業 | 芸術文化のまちづくり推進事業（6事業） 【再掲 I-1-(4)】 [10,800千円] | 国際ダンスフェスティバルやアジアトライ・千秋芸術祭、アーティスト・イン・レジデンスAKITA、千秋茶会「三の丸」会場、あきた芸術劇場ミルハス開館記念混声合唱団演奏会、アキタミュージックフェスティバルなど、秋田ならではの文化芸術事業によるにぎわいの創出の好循環を図り、本市文化の継承・創造による芸術文化のまちづくりを推進します。 |
| | 芸術文化のまちづくり推進事業（芸術文化セミナー、芸術文化体験プログラム） 【再掲 I-1-(1)】 [3,750千円] | コロナ禍における活動事例の紹介や取組の視点等に関するセミナーの開催や、芸術文化ゾーンでの文化施設を主会場に、芸術文化各分野の実演と体験プログラムを実施します。 |
| | 文化創造プロジェクト推進経費 【再掲 IV-1-(3)】 [8,823千円] | 文化創造のまちの実現を見据えた継続的な取組を推進するため、有識者による会議を開催するとともに、プロジェクトのスタートアップ企画であるリーディング事業を踏まえ、市民が主体となってさらなる活動を展開していくフォローアップ事業を実施します。 |

| | | |
|------|---|---|
| 連携事業 | 文化創造館管理運営経費 【再掲 IV-2-(1)】 [125,374千円] | 指定管理者制度により管理運営し、市民の創造力を育む学びと出会いの機会、活動のための環境や情報発信等のサポートを提供します。 |
|------|---|---|

(3) 秋田公立美術大学や関連分野との連携による文化施策の推進

まちづくりへの貢献を基本理念に掲げる秋田公立美術大学や同大学が設立したNPO法人アートセンターあきたは、芸術文化によるまちづくりを推進する上で大きな強みとなっています。こうした本市ならではの強みをいかすとともに、関連分野の施策との連携により総合的な文化施策の推進を図ります。

【令和4年度事業】

| 区分 | 事業・取組名 | 事業内容 |
|------|--|---|
| 連携事業 | 文化創造プロジェクト推進経費 【再掲 IV-1-(3)】 [8,823千円] | 文化創造のまちの実現を見据えた継続的な取組を推進するため、有識者による会議を開催するとともに、プロジェクトのスタートアップ企画であるリーディング事業を踏まえ、市民が主体となってさらなる活動を展開していくフォローアップ事業を実施します。 |
| | 大森山アートプロジェクト推進事業 [2,430千円] | 大森山動物園と秋田公立美術大学が連携し、動物園や大森山公園などをアート作品発表やイベント開催の場として活用することで地域の活性化や動物園のにぎわい創出につなげます。 |
| | 子育て・学び・文化サテライト関係経費 [26,006千円] | 交通利便性が高いフォンテAKITAを、子ども広場や秋田公立美術大学サテライトセンター、明德館文庫などとして活用することにより、市民の利便性の向上と中心市街地のにぎわいづくりに努めます。 |
| | 文化創造館管理運営経費 【再掲 IV-2-(1)】 [125,374千円] | 指定管理者制度により管理運営し、市民の創造力を育む学びと出会いの機会、活動のための環境や情報発信等のサポートを提供します。 |



弥太郎くん 弥生ちゃん
(地蔵田遺跡弥生っこ村マスコットキャラクター)

第2次秋田市文化振興ビジョン 令和4年度事業計画

令和4年7月発行

編集・発行 秋田市観光文化スポーツ部文化振興課

〒010-8560 秋田市山王一丁目1番1号

電話 018-888-5607 FAX 018-888-5608

<http://www.city.akita.lg.jp/shisei/soshiki/1002622/1006794/1002521.html>
